

8月24日 前期後半が始まりました

夏休みも終わり、学校に子どもたちが戻ってきました。長い夏休みとなりましたが、ご家庭や地域で過ごす子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。暑い日が続きましたが、各地で地震や大雨による被害があり、あらためて防災・減災について考えさせられました。9月の防災月間でもしっかりと考えていきたいと思います。

夏休み明けも、暑い日がしばらく続きそうですが、体調に気をつけながら前期のまとめに取り組み、後期につなげていきたいです。

夏休み明けの集団登校では校外指導部の方を始め、ボランティアの方々も子どもたちの安全のために朝のお忙しい時間に登校指導をして下さり、ありがとうございます。今後もさらに安全指導を徹底していきたいと思います。これからも引き続き児童の安全のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

校長講話より 夏休み前（7月24日）

みなさん、おはようございます。これから夏休み前のお話を始めます。4月の入学式、始業式からスタートして、今日まで74日間が過ぎました。この4月から7月までの74日間、みなさんはたくさんのことを経験し、大きく成長することができたと思います。教室での勉強、地域に出かけての学習、運動会などの行事、そして友達とのたくさんの思い出。どれもみなさんにとって、かけがえのない経験になったことと思います。特に印象的だったのは、運動会でのみなさんの姿です。毎日一生懸命練習し、本番では一人ひとりが自分の力を出し切り、素晴らしいチームワークを見せてくれました。みなさん

が全力で取り組む姿や、友達を応援する姿は、地域の方やご家族のみなさん、先生方を感動させるものでした。学校目標の「志高く」に迫る姿だったと思います。また、学校目標の「大きな心で」もしっかりできました。普段の授業でも、わからないことを友達と教え合ったり、新しい発見に目を輝かせたりする姿をたくさん見ることができました。失敗を恐れずに挑戦すること、そして仲間と協力することの大切さを、みなさんはこの74日間ですっかり学んでくれたと思います。みんなで力を合わせて取り組む姿もたくさん見られました。そして、学校目標の「人のために」もよくできました。1年生のために、そして全校のみんなのために、進んで働くことができました。始業式のときにお願ひした元気なあいさつも、毎朝頑張ってきましたね。また、話をしっかり聞くこともお願ひしました。よく話を聞くと、友達や先生の気持ちがわかってきます。みなさん、この4か月間、本当によく頑張りました。

さて、この人は誰だか知っていますか。二宮金次郎です。今から200年くらい前、江戸時代という時代の人です。二宮金次郎さんは、農家に生まれました。洪水で田畑が荒れ、両親も亡くなったため、子どものごころにとっても苦しい生活を送ることになりました。しかし、どんなときも一生懸命働き、一生懸命勉強をしました。校庭の石像にあるように、薪を背負いながら本を読んで勉強していたと言われています。そして、自分が努力して学んだことを生かして、困っているたくさんの人々を助け、豊かな村や国をつくっていきました。みなさんも、夏休みには二宮金次郎さんのように三つのことを頑張ってみましょう。一つ目は、「時間を大切に使う」です。時間をむだにせず、規則正しい生活を送りましょう。二つ目は、「一生懸命勉強する」です。夏休みにしかできないことにも挑戦しながら、自分の好きなことや興味のあることをどんどん学んでください。三つ目は、「人のために役に立つ」です。おうちのお手伝いをしたり、地域のためになることをしたりして、周りの人の役に立つことを意識してみましょう。ぜひ、この三つを頑張ってください。

それでは最後にクイズを出します。「夏休みにお世話になりたくない車は何色でしょう」というクイズです。まず一つ目の車です。外で元気に遊んでいて、けがをしてしまったり、体の具合が悪くなったりしたときにやってくる車がある車です。どんな車でしょう。そうですね。白い車、救急車です。けがをした人や病気の人を助けるための車です。次の車です。火遊びをしたり、危ないことをしたりすると来るかもしれない車です。どんな車でしょう。そうですね。赤い車、消防車です。みなさんを火事から守るための車ですね。最後の車です。道路へ飛び出したり、人の物をこわしたり、お友達をたたいたりいじめたりすると、お世話になるかもしれない車です。どんな車でしょう。そうですね。白と黒の車、パトカーです。夏休みには、この三つの車のお世話にならないように気を付けて生活してください。でも、本当に困ったときには助けてもらっていいん

ですよ。これらの車は、みんなの命や暮らしを守ってくれる大切な車です。安全で、楽しくて、思い出いっぱい夏休みにしてください。そして、8月24日に元気な顔で会いましょう。最後にみんなであいさつをしましょう。74日間、ありがとうございました。これでお話を終わります。

校長講話より 夏休み後（8月24日）

長い夏休みが終わり、今日からまた学校が始まります。夏休みはどのように過ごしましたか。楽しかったことや頑張ったことがたくさんあった人もいてでしょうし、ゆっくり過ごした人もいてでしょう。今日からまた、みんなで学校生活をスタートさせます。

さて、夏休み中に校長先生は、合唱団のみなさんが出場したコンクールを聴きに行ってきました。たくさんの方が参加していて、それぞれに素敵な表現がありました。その中で、四賀小学校の合唱団のみなさんの発表を聴いて、とても感動しました。校長先生は毎日の練習を見ていたわけではありません。でも、歌声を聴いたときに、「みんなでこんな表現をつくり上げてきたんだ」ということがしっかり伝わってきました。一人一人の気持ちがそろっていて、みんなの心が一つになっていました。それは、一日でできることではありません。毎日の練習を大切に積み重ねてきたからこそできたことだと思います。校長先生は、この「毎日の積み重ね」がとても大切だとあらためて感じました。

さて、みなさんには4月から何度もお願いしてきたことがあります。一つは、気持ちのよい挨拶です。毎朝みなさんを迎えていると、自分から挨拶をしてくれる人が増えてきました。

相手を見て挨拶をする人、大きな声で元気よく挨拶をする人もいます。四賀小学校のよい姿が少しずつ増えてきていることを、校長先生はうれしく思っています。これも、みなさん一人一人が毎日続けてきた積み重ねです。そして、もう一つお願いしてきたことがあります。

それは、人の話をしっかり聞くことです。話を聞くというのは、ただ静かになることではありません。話している人を見て、最後まで聞き、相手の考えを受け止めようとすることです。

挨拶が相手に自分の気持ちを伝えることとしたら、話を聞くことは相手の気持ちや考えを受け取ることです。どちらも、人と人をつなぐ大切な力です。前期も残りあと1か月ほどです。挨拶はさらによくなるように、そして話を聞くこともぜひ意識して取り組んでほしいと思います。

また、みなさんが夏休みを過ごしている間、先生たちも勉強や準備をしていました。みなさんの安心・安全を守るための研修を行い、改めて自分たちの動きや対応について学びました。そして、もう一つ。玄関から入った階段の掲示物が変わったことに気づいた人はいますか。夏休みに入ってからすぐ、先生たちは、みなさんの成長や頑張りを紹介し、みんなで喜び合える場所にしたいと思って掲示を新しくしました。そこには、みなさんが学習や行事などで頑張ってきた様子が紹介されています。校長先生は、これからもみなさんの素敵な姿や頑張る姿をたくさん増やしていきたいと思っています。ぜひ足を止めて見てみてください。

合唱団のみなさんの発表も、挨拶も、話を聞くことも、掲示されているみなさんの頑張りの姿も、すべて毎日の積み重ねから生まれるものです。四賀小学校をよりよい学校にするのは、一人一人の毎日の行動です。前期のまとめとなるこれからの1か月、挨拶を大切にしながら、人の話をしっかり聞き、みんなでさらによい四賀小学校をつくっていきましょう。

お知らせ・お願い

□集団登校 ありがとうございます

28日まで集団登校が行われます。PTA 役員の皆様、地域の皆様には、見守り等お世話になります。ありがとうございます。学年の枠を越えた、登校班や縦割り活動といった活動は、低学年の子どもにとっては、目標となる姿を見つけたり、高学年にとっては、小さい子どもたちの役にたっている自己肯定感を持ったりと貴重な経験となります。集団登校後には、各教室で振り返りの時間を設け、カードに班員の人へ「ありがとう」や「すごいな」のメッセージを書き、気持ちを互いに伝え合う活動を設ける予定です。見守りの皆様におかれましては、子どもの姿でお気づきの点等ございましたら、学校までお知らせいただきますようお願い致します。

□桑原地区片側通行にかかわって

6月26日に発生した石垣崩壊に伴い、桑原地区の旧道は、地域・保護者の皆様にご協力いただきながら、学校職員とともに見守りを行って参りました。しかしながら、完全復旧の見通しは立っておらず、長期間見守りをし続けていくことは難しい状況にあります。そこで、従来の通学路（片側通行の箇所も通る）に加え、①国道の歩道「四賀普門寺」信号～四賀

郵便局を通るルート ②片側通行場所を避け、仏法寺方面まで上る道(部分的に歩道)を通るルート も検討していただきと思います。詳細は、本日関係する地区の皆様配布いたしました。通学路に関しましては、引き続き今後も検討を重ねていきます。その都度、保護者の皆様にもお知らせさせていただきます。お気づきの点等ございましたら、学校までお寄せいただき、子どもの安全を第一に検討を重ねて参りたいと思います

□9月3日(木) 南部研修会の日の下校について

年に3回南部地区(諏訪南中・中洲小・四賀小)の教職員が集まり、研修会を行っています。そこでは、「友だちと関わり合いながら、自分の考えを友だちの考えと関連付け、再構築していく子どもの育成(学び合い)」を目指し、授業参観を行って意見交流を行ったり、講師を招聘し講演会を聴講したりして、研鑽を積んでいます。9月の研修会は本校が会場校となり、いくつかのクラスが授業公開を行います。それに伴い、授業公開を行うクラスと行わないクラスの下校時刻が異なります。詳しくは、4面の【9月の下校時刻一覧】にてご確認ください。

保護者の皆様におかれましては、変則的な日課となりご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

□ラーケーション 様式について

四賀小学校 HP にラーケーションの様式を UP しています。諏訪市小中学校ポータルサイト < 四賀小学校 > 各種ダウンロードに格納されていますので、必要に応じてご利用ください。

ギャラリー「みがく」

本校職員も夏休みを使って、スキルアップや人権感覚をさらに磨くために、多くの研修を行いました。



児童理解研修
(グループワーク)



ものづくり研修



現地研修
(桑原城・足長神社・砂防堰堤)

〈この他にを行った職員研修〉
非違行為防止研修・不審者対応訓練
特別支援教育研修
学力向上研修など

サマースクールの様子
(中学生ボランティアも来てくれました)



学校では、いつでも相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。

相談窓口

☆学級担任

☆スクールカウンセラー (県 SC:古林 幸子先生 市 SC:佐野 由美先生)

☆特別支援教育コーディネーター (小林・前島・森本)

☆養護教諭 (宮崎)

☆教頭 (百瀬) 〈SC 窓口〉

※県 SC 古林先生訪問予定日 9月17日(木)・10月6日(火)・10月21日(水)
(8:40~12:15) 11月5日(木)・12月8日(火)

カウンセリングをご希望される方は、担任または教頭までご連絡ください。

